

令和4年度一般選抜試験(前期)

## 小論文

### 注 意

- 1) 小論文の問題冊子には、問題と下書用紙がある。白紙・空白の部分も下書きに使用してよい。
- 2) 別に解答用紙1枚があり、解答はすべてこの解答用紙の指定欄に記入すること。指定欄以外への記入はすべて無効である。
- 3) 解答用紙の所定欄に次のとおり受験番号を記入しなさい。氏名を記入してはならない。
  - ・ 一般選抜試験のみを志願する受験者は一般の欄に受験番号を記入する。
  - ・ 併用試験のみを志願する受験者は併用の欄に受験番号を記入する。
  - ・ 一般選抜試験と併用試験の両方を志願する受験者は一般と併用の両方の欄にそれぞれの受験番号を記入する。なお、記入した受験番号が誤っている場合や無記入の場合は、小論文の試験が無効となる。
- 4) 問題冊子は持ち帰ること。
- 5) 解答用紙は持ち出してはならない。
- 6) 試験終了時には、解答用紙を裏返しておくこと。解答用紙の回収後、監督者の指示に従い退出すること。

出典

河合隼雄著「日本人という病」1999年 P63-65 潮出版社 から抜粋